



夏休み水泳教室

(四) 学校内外の施設、設備、環境の改善整備に協力する。

以上の努力事項をもとに、表1のように、具体策をたてて活動をすすめてきました。これらの施策は、本校の教育目標である、

・めあてをもち、すすんで学ぶ子供
 ・互いに助け合う心のあたたかい子供
 ・心も体もたくましい子供
 の実現と結びつくものであり、親と子と教師が三者一体となり、表2のような年間計画をたてて実践をすすめていきます。

主な活動例をあげますと
 ・百号をこえる広報紙「梅の香り」と速報「梅のかおり」の発行
 ・毎年八月十日夜に行われる親子歌合戦、親子盆踊り、花火大会

・泳げない子のための夏休み水泳教室

・自転車安全点検や交通安全教室

・学年PTAによる親子ハイキングやフィルムフォーラムの活動

・地区PTAによる毎日の交通安全補導や休み中の地区の子供たちの生活補導と親子レクリエーション

・家庭での親子一鉢栽培活動と親子運動などが「学校教育を理解し、家庭での実践を強化する」という目標をめざして続けられています。また教師側の実践として親と子がわかりあい、子供の自己実現をめざすことで、生活の記録「梅の香り」の記録の指導をすすめています。

それぞれの家庭で学年のはじめに子供の生活のめあてを親子が相談して定め、子供が毎日の生活の反省を記録します。親はそれを見て子供と話し合ったりはげましのことを記入します。教師もできるだけ毎日目をとおり、かんたんな書きこみをします。このような日常の積み重ねの中から

親と子の対話のきっかけをつくり、家族の心のつながりをふかめていこうという願いをこめてはじめた活動です。

三 おわりに

一昨年来、前述のような活動をすすめてきましたが、さまざまな反省がだされました。学年PTA活動費の増額

の問題、PTA図書館の充実と運営の工夫の問題。親と教師の意思疎通をもっと深めるための場の設定等、今後これらの反省も含めて、状況の変化に対応しながら、重点活動を定め、きめこまかい実施計画をたてて、中身の濃いPTA活動をすすめていきたいと思っています。(教諭 平田三豊)

重点目標と施策

学校	家庭
①生活のめあて「梅のかおり」をつくって本校の教育目標を理解していただし、児童ひとりひとり生活設計を立てる。	○親と子がよく話し合っており、生活のめあてと実践することを決める。
②各学年では毎月学年だよりを発行し、学年の教育内容を理解してもらう。	○各家庭ではよく内容を読んで、子どもとの話題にとりあげ感想や意見を連絡ノート等を利用して学級担任へ
③日記を奨励し、生活の目標、実践の反省をさせ実践化をすすめる。(一日の生活設計)	○毎日の実践がよくできているかたしめ賞讃とほげましをする。
④飼育栽培を奨励し、一人一鉢運動をする。	○親と子が協力して栽培管理をする。
⑤他人のために奉仕する一日一善運動をする。(善行賞の制定)	○他人の子の善行を見つけたら、進んで賞讃し、学校へ連絡する。
⑥スポーツを奨励し鉄棒水泳、なわとびの三種目に検定制度を設ける。	○家庭で実践できる運動を生活設計にのせてがんばるよう協力する。
⑦読書を奨励し、読書感想文の発表会をする。	○親子読書運動を奨励する。

年間事業計画の概要

月	活動内容	月	活動内容
4	年間計画、予算編成、運営委員会、学級専門委員組織、定期総会、各専門委員会(行事、予算案)、学校参観日、会報発行	9	県P大会、いわき地区バレー・ソフト大会、PTA親善球技大会、PTA指導者講習会、学校参観日、奉仕作業、方部連P球技大会、教育講演会
5	運動会協力、奉仕作業、親子園芸教室、家庭教育学級開講式、保健委員会、奉仕作業	10	補導委員会、厚生委員会、市連P、ソフト・バレー大会、奉仕作業
6	平方部連P、PTA親善球技大会、子どもを守る会連絡協議会、市連P、学校参観日補導委員会	11	会報発行、研修視察旅行、奉仕作業
7	プール管理と運営、水泳教室、少年センター補導、学校参観日、会報発行、地区対抗球技大会(児童)、奉仕作業	12	学校参観日、補導委員会
8	ラジオ体操の会、プール指導、家庭バレーボール、ソフト大会、親子盆おどり、花火大会、親子歌合戦	1	保健委員会、子どもを守る会連絡協議会
		2	運営委員会、会報編集委員会、6年PTA家庭教育学級閉講式、奉仕作業
		3	会報発行、学校参観日、運営委員会、三役会、役員選挙委員会